

自立支援・重度化防止に関して お困りの介護支援専門員の方へ

リハビリ相談のご案内

茨城県では、在宅で療養する高齢者の自立支援や
重度化防止のため「リハビリ相談」を実施しています

例えば、



こんなお悩みはありませんか…

- 担当する利用者に心身機能の低下が見られる
- 専門職に相談したい・アドバイスを聞きたい

| | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 移動・運動・嚥下 いずれかに注意が 必要である | 失語症や記憶障害 があって、生活に 支障がある |
| 拘縮が2か所以上 あり、痛みがある | 外出の機会や知人 との交流が少ない |

心身機能の低下の例

参考 「つながるシート」 (茨城県介護支援専門員協会)

リハビリ相談
を利用!



リハビリ専門職が
アドバイスします!

- ◆ 心身機能
- ◆ 居住環境
- ◆ 福祉用具
- ◆ 日常生活動作
- ... etc

利用無料
募集中

利用者の自立支援・重度化防止を支援したい、
リハビリテーションの困りごとがある場合には
ぜひ「リハビリ相談」をご活用ください!

- 「リハビリ相談」全般に関するお問合せ先
(一社) 茨城県リハビリテーション専門職協会
電話：029-306-7765 / E-mail：reha-info@irpa.jp
<https://www.irpa.jp/katsudou/rihasoudan/>

詳しくはこちらから



茨城県 保健医療部 健康推進課

対象となる方

- 現在、**要介護認定**を受けている方 (利用は介護支援専門員の方からの申込制)
※各種サービス (医療・介護保険等) の利用状況については、**利用している/いない**を問わず、ご利用できます

チェックリスト ~こんなときにはご相談ください~

- 次のいずれかに当てはまる場合や、リハビリテーションに関する
ことでお悩みがある場合はお気軽にご相談ください
 - ▶ 本人や家族等はリハビリテーション不要と考えているが、
自宅での転倒が増えるなど心身機能の低下が見られる
 - ▶ リハビリテーションが必要なのか自分だけで判断が難しく、
専門職の方に相談してみたい・アドバイスを聞きたい



「つながるシート」は
こちらから



※アセスメントにあたっては「つながるシート (茨城県介護支援専門員協会作成)」をご活用ください
<https://iba-cma.com/contents/05info.html>

「リハビリ相談」で出来ること

- リハビリテーション専門職が介護支援専門員の方と
一緒に対象者の自宅を訪問し、助言指導等を行います
 - ▶ 心身機能や居宅における生活動作や移動等の状況確認
 - ▶ 本人の状況に応じた生活動作や適切なサービスの利用案内
 - ▶ 福祉用具・補装具の選定や住居環境に関する助言指導
 - ▶ 利用者のケアに携わる家族や介護職員等への助言支援



※医療・介護保険制度の治療を目的とした行為ではなく、自立支援や重度化防止に向けたアドバイスを行うものです。
※「リハビリ相談」は無料で利用できます (対象者1人あたり最大3回まで)

「リハビリ相談」利用者の声

移動について教えてもらい、現在も生活の中で実践を続けている。玄関やトイレまでの移動が可能になり、デイサービスに週2回通って入浴もできるようになった。

移動を確保するため、住宅改修が必要か、福祉用具の利用のみで完結するのが悩んでいたため、リハビリ相談を利用し、自宅の中で評価助言をしてもらった。これまでは這って移動していたが、今では自らトイレに行っていることもお聞きしている。デイサービスで入浴ができるようになってから、清潔の改善と活動量の改善があり、褥瘡も完治した。